

# 園芸施設共済に

# 加入された方の声をご紹介します



## わずか7年で2回の全壊

千曲市 北澤 文康さん (41)  
ブドウ160a (ビニールハウス9連棟1、7連棟1)

令和2年3月末の雪害により9連棟のハウスが全壊しました。平成26年にも雪害で全壊しており、**わずか7年で2回の全壊**となりましたが、**共済金のおかげで本当に助かりました**。最近の気象は不安なところが多く、共済の加入は大事だと思います。

残りのハウス1棟も、9月から復旧費用、撤去費用に加え付保割合追加特約を付けました。掛金負担が厳しいかとも思いましたが10万円以下の小損害不填補を付けることで軽減され加入しやすくなりました。

また、収入保険にも加入し経営の安定を図っています。

(更埴出張所の担当職員によるインタビューより)



## 自分自身で備える体制、10割補償！

東御市北御牧 清水 勉さん (65)

トマト、キュウリ他6種類(ビニールハウス3棟)  
水稲6ha、スイートコーン4ha、贈答用おもち

令和2年3月の大雪によりハウスが倒壊しました。園芸施設共済に加入していたものの、支払われた共済金はハウス再建には少なく、十分な補償ではなかったため、加入を止めようと思っていました。

そんな時、**制度改正により「付保割合追加特約」と「復旧費用特約」による10割補償が選択**できるようになったと知り、引き続き加入することに決めました。掛金は上がりましたが、災害にあったときに**被害に見合った補償を受けられる**ようになりました。

行政からの補助金だけでなく、これからは**自分自身でも備えていきたい**です。

(上小支所の担当職員によるインタビューより)

